

とうめい つか ほんが
透明ラップを使って版画をしよう

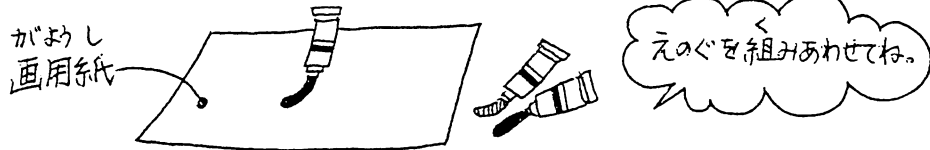
作ってみよう-14

じゅんぴするもの

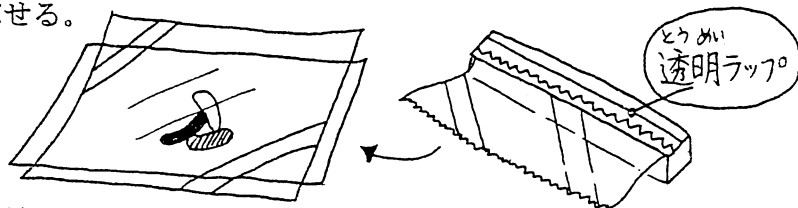
- とうめい ・透明ラップ
- すいさい ・水彩えのぐ
- しらがえし ・白画用紙 (または色画用紙)
- いんがえし

はじめに画用紙を2まいじゅんぴしておくこと。

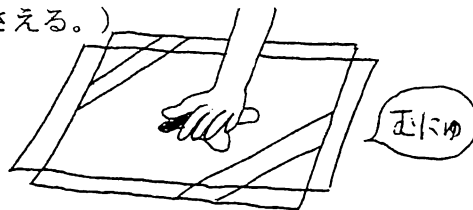
1.画用紙をじゅんぴし、(大きさは自由) すきな色のえのぐをちよくせつ画用紙に出す。



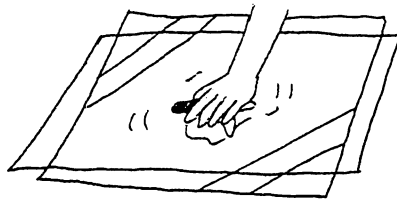
2.えのぐをおいた画用紙の上に、画用紙と同じ大きさに切った透明ラップをしわにならないように、しずかにかぶせる。



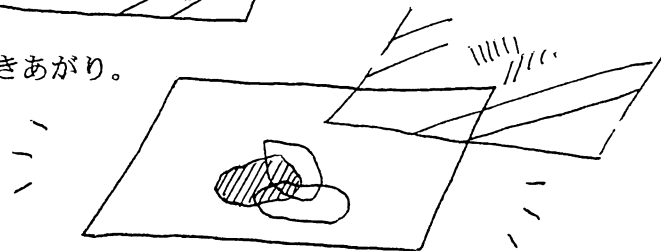
3.透明ラップをかぶせた上から、手でしずかに上からおさえる。(なるべく色どうしがまざるようにすこし強めにおさえる。)



4.透明ラップをしずかにはがし、もう1まいじゅんぴした画用紙におなじようにはりつけて上からしずかにこする。(はがすときは、透明ラップがくしゃくしゃにならないようにする。)

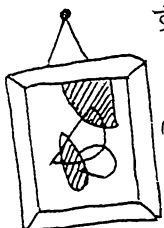


5.透明ラップをはがして、できあがり。

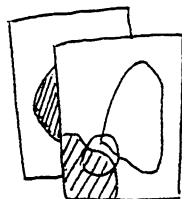


＊透明ラップの上から、えのぐのかんしよくを楽しんだり、えのぐがつぶれるようすを観察してみよう。

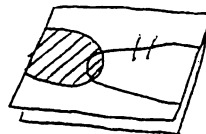
＊かわいたら、もようを上からマジックや色えんぴつ、クレヨンなどでかいてもいいですね。



「がく」に
いれてみよう。



「はがき」に
したり。



「カード」にしても。



「いかに
てめて
みてね。」